

# びらとり

2010 (平成 22)

1

No.591

日高山脈のシンボル 雪を冠した名峰  
貫気別から見る幌尻岳



2010年新春  
1月

# 謹賀新年

年頭のご挨拶



満川上町長

新年あけましておめでとうございます。希望にあふれる新年を健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、日本政治史で初めて国政選挙で野党が圧倒的民意を得て政権交代し、鳩山内閣が誕生しました。この政権交代により、私たちの生活にも変化が起きております。

そのひとつともいえる「平取ダム建設事業」の突然の事業見直しにより、事業が凍結される可能性がでてきました。町民の生命と財産を洪水から守り、安全で安心して暮らせる地域をつくるために、平取ダムの建設は多くのできな

い事業であることを、今後とも国に対し、強く訴えて行きたいと考えております。

町長就任から1年半が経過しましたが、世界同時不況、政権交代などのめぐるしい国内外の情勢の変化の中で、町民ニーズを的確に捉えご支援とご理解のもと、私のマニフェストに掲げた公約を着実に実現しつつあります。

持続可能な地域社会の構築には、安心して子どもを生み育てる環境づくりが重要です。このために、中学生までの子供を対象として、負担した医療費を地元商店で使える金券として還元する「子育て支援医療費還元事業」や、第3子誕生に50万円、第4子誕生に70万円の祝い金を支給する「すこやか赤ちゃん誕生祝い金制度」をスタートさせました。

地域コミュニティ活動の活性化を目的として、町民税の1%相当額を住民が自ら実施する事業を支援する「町民税1%まちづくり事業」を実施し、11の個性あふれる事業が展開されています。

また、国の経済危機対策関連の予算を充当し、学校施設の耐震化改修整備、太陽光発電施設の整備、地域商品券の発行

い事業であることを、今後とも国に対し、強く訴えて行きたいと考えております。

消防出初め式  
4月

平取町成人式



平取町国保病院事業改革プラン策定

2月

第13回全道PKグランプリ  
初午祭



平取町教育奨励表彰授与式  
5月

各学校入学式

第21回グリーンフェスティバル  
(二セウ・エコランド)

消防出初め式



平取地域イオル再生事業による  
ポロチセ完成

義経雪あかり  
緊急雇用対策・枝打ち・枝場巻き  
作業実施

3月



6月

第25回すずらん観賞会



町民税1%まちづくり事業募集  
田中修さんが統計調査委員で藍綬褒章受章  
地域活性化、経済危機対策臨時



# のぞまれる平取ダムの早期建設

沙流川総合開発事業の主目的である洪水調節機能は、二風谷ダム、平取ダムの両ダムの完成によりその機能が十分に発揮されるものであり、二風谷ダム完成後、平取ダム本体工事の早期着工にむけ国に対し要請を続けてきました。

平成 21 年 8 月には来年度の概算要求に盛り込まれ、事業が順調に推移すると予想されていましたが、政権交代による国土交通大臣の突然の方針転換により、事業の一時凍結を余儀なくされております。地域の実情を全く無視するかのような今回の方針転換を平取町としては到底容認できるものではありません。流域住民の生命と財産を守り、地域の産業振興のためにも、平取ダム建設事業の継続と早期完成を今後も強く望んでいかなければなりません。

## 沙流川総合開発における平取ダムの必要性

沙流川総合開発事業は、沙流川に二風谷ダム、支流の額平川に平取ダムの 2 つのダムを建設する事業で、「洪水調整」「流水の正常な機能の維持」「水道用水の供給」「発電」を目的としています。昭和 57 年度に建設に着手し、平成 10 年 4 月に二風谷ダムは管理に移行しました。平取ダムは、現在付け替え道路工事などの附帯工事が進み、今後本体工事に着手し、平成 28 年度の完成を目指しています。

平取ダムは主に洪水調整を図るためのダムとして建設され、二風谷ダムとの 2 ダムにより、台風などでの洪水時に、沙流川及び額平川を流れる水の一部をダムに貯留し、ダム下流地域の洪水被害軽減を図ります。二風谷ダム下流地点における基本高水ピーク流量毎秒 6,600 立方メートルを、既設の二風谷ダムと新設の平取ダムにより、毎秒 1,600 立方メートルを調節し、河道への配分流量を毎秒 5,000 立方メートルとする計画としています。

平成 15 年 8 月台風洪水時、二風谷ダムは洪水調節により、ダム地点の最大流量をおよそ 600 m<sup>3</sup> / 秒少なくしました。試算によれば、この洪水調節がなければダム下流の沙流川全川にわたって水位が約 0.3m ~ 1.1m も高くなり、洪水が堤防を越え、破堤していた可能性がありました。また、約 5 万 m<sup>3</sup> の大量な流木を捕捉して、下流の被害を軽減する役割も果たしています。平成 15 年台風による大雨の規模の洪水が頻繁に発生する可能性は近年の降水量の推移から見てもあきらかになっています。このことからも洪水の軽減を図るうえで二風谷ダム、平取ダムの 2 つのダムが必要となっているのです。



約 5 万 m<sup>3</sup> の流木を捕捉した二風谷ダム

## 主な水害の履歴

|                             |                  |
|-----------------------------|------------------|
| 明治 31 年 9 月 6 日             | 台風による洪水          |
| 大正 11 年 8 月 24・25 日         | 台風による洪水          |
| 昭和 37 年 8 月 4 日             | 台風 9 号による洪水      |
| 昭和 50 年 8 月 24 日            | 前線及び台風 6 号による洪水  |
| 昭和 56 年 8 月 5 日             | 前線及び台風 12 号による洪水 |
| 平成 4 年 8 月 9 日              | 台風 10 号による洪水     |
| 平成 13 年 9 月 11 日～13 日       | 前線及び台風 15 号による洪水 |
| 平成 15 年 8 月 8 日～10 日        | 前線及び台風 10 号による洪水 |
| 平成 18 年 8 月 18, 19 日        | 前線による洪水          |
| 沙流川の歴史は洪水の歴史といっても過言ではありません。 |                  |

近年では洪水の頻度もましており、平成 15 年 8 月の台風 10 号による雨の被害は甚大でした。



流出した糠平川のアブシ橋 H15 洪水

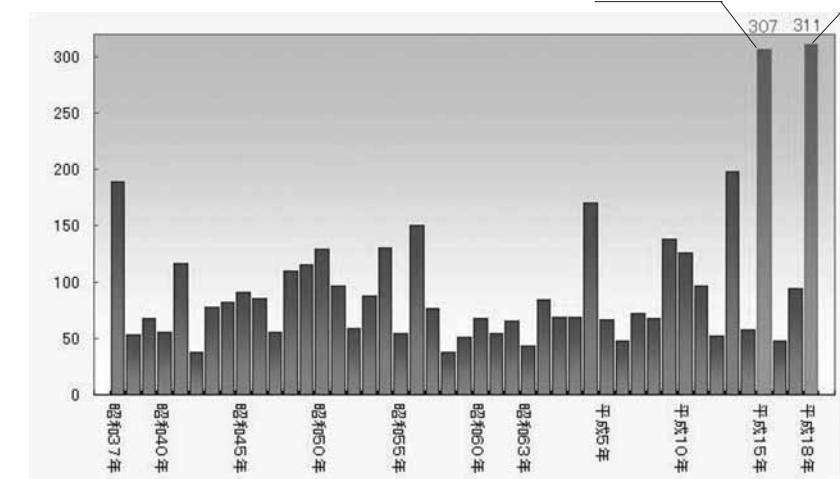


濁流につかれたトマト栽培ハウス H18 洪水

## 平取沙流川流域の年最大 24 時間雨量

H18.8 も H15.8 と同規模の降雨

H15.8 豪雨

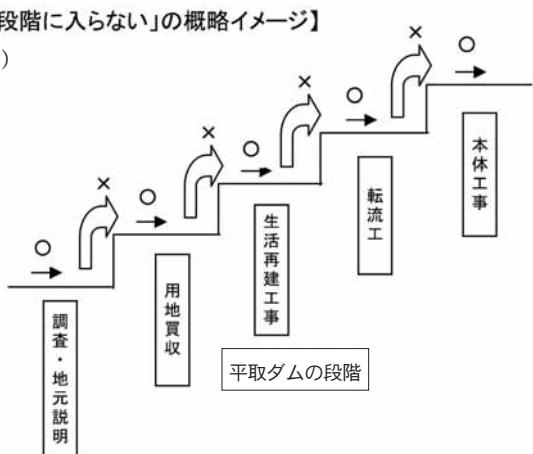


## 鳩山内閣発足後の平取ダム建設に関する情勢

- 9月 16日 【鳩山内閣発足】
- 9月 17日 【国土交通省】 八ツ場ダム、川辺川ダムを入り口としてできるだけダムに頼らない河川整備を考えていくことを表明。(前原大臣)
- 10月 7日 【北海道開発局】 沙流川総合開発事業の内 平取ダム堤体下流工事用道路工事の「開札の延期について」を発表。(10月 16日入札とりやめ)
- 10月 9日 【国土交通省】 「平成 21 年度におけるダム事業の進め方について」発表。  
国直轄の 48 事業については、21 年度内に新たな段階(図 1 参照)に入らないことを表明。
- 10月 13日 【平取町】 町、議会、建設促進期成会が「沙流川総合開発事業における平取ダム建設事業の継続について」の要望書を鳩山首相、前原国交大臣等に提出。
- 10月 16日 【平取町】 日高総合開発期成会が「平取ダム事業継続に関する」要望書を鳩山首相、前原国交大臣等に提出。
- 10月 22日 【平取町】 「平取ダム建設事業の継続について」の要望書を高橋知事、副知事に提出。
- 11月 5日 【平取町】 「平取ダム建設事業の継続について」の要望書を民主党北海道総支部連合会、同第九区総支部代表に提出。
- 11月 13日 【平取町】 「平取ダム建設事業の継続について」管内民主党道政懇話会にて要望。
- 11月 16日 【平取町】 平取ダム建設事業の継続と早期完成を求める決起大会を中央公民館で開催。
- 11月 20日 【国土交通省】 前原国土交通大臣は「できるだけダムにたよらない治水」への政策転換を進め「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」を 12 月 3 日に発足させると発表。  
平成 22 年夏の中間報告、平成 23 年夏に提言予定。
- 11月 27日 【平取町】 「平取ダム建設事業の継続を求める意見書」を平取町議会全会一致で可決。鳩山首相、藤井財務大臣、前原国交大臣宛に送付。
- 12月 2日 【北海道】 高橋知事が第 4 回定例道議会において平取ダム建設予定地視察を示唆。
- 12月 3日 【国土交通省】 「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」第 1 回開催
- 12月 9日 【北海道】 「直轄ダム事業に関する意見交換会」開催(平取町長・日高町長出席)
- 12月 16日 【北海道・平取町】 民主党北海道三井代表に要望書を提出。

【「新たな段階に入らない」の概略イメージ】

(図 1)



ダム建設促進期成会による決起集会

平取ダム完成予想図

受賞！「アイヌ文化奨励賞」  
鍋澤保さん受賞祝賀会（12/12）

平取アイヌ文化保存会の会長などを務め、アイヌ文化的保存継承活動を続けている鍋澤保さん（73歳・紫雲古津）が、財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構の2009年度アイヌ文化奨励賞を受賞し、祝賀会が二風谷生活館で町民など130人が出席し開催されました。

鍋澤さんは幼少のころから日常生活でのアイヌの風習と会話の中で成長したことから、民族の誇りであるアイヌ文化を将来にわたり保存継承することが極めて重要であるとの使命感を抱き、長年「語り部」として町内外の多くの人にアイヌ文化の歴史や神話を語り継ぐとともに、家業である農業を営みながら北海道アイヌ協会平取支部副支部長、沙流川流域イオル構想平取推進協議会委員などを務めてきました。

鍋澤さんは「大変立派な賞をいただいた。今後も、伝承によって発展した平取町のアイヌ文化の素晴らしさを多くの人に紹介していきたい」と話していました。



ひとつ早いクリスマスプレゼント  
コカコーラ・ボトリング（12/14）

北海道コカ・コーラボトリング株式会社では、地域に対する社会貢献活動の一環として昭和43年から毎年道内の社会福祉施設の子どもたちやお年寄りに自社製品のクリスマスプレゼントを続けています。

今年も苦小牧事業所の若生明日高販売課長より平取町社会福祉協議会小西正男会長にジュースなど約500本が贈呈されました。小西会長は「毎年ありがとうございます。皆とても楽しみに待っていて、特に保育所の子どもたちは大はしゃぎです」と話していました。この後プレゼントは、社会福祉協議会を通じて町内の福祉関係施設に贈られました。



牛も快適環境 乳質改善大賞を受賞  
北海道乳質改善協議会（11/19）

北海道乳質改善協議会の乳質改善大賞を、酪農家、吉田正志（貫気別）さんが受賞されました。

この賞は、同協議会が50周年を迎えた平成17年に創設され、年間平均して生乳の固形成分が高く、生菌数や体細胞数が少ないことが、審査基準となっており、これまで110戸（今年22人）の酪農家が表彰されています。

吉田牧場は、畜舎内を清潔に保ち、人も牛も毎日快適に過ごせる環境を整えています。また、搾乳作業においても細かな管理を行い、高い乳質を維持していることが高く評価されました。



## 甘さすっきりグリーントマトジャム 岩知志加工クラブ (11/25)

トマトの里づくりプロジェクトで平成 20 年度より試作に取り組んでいた「青トマトジャム」がこのほどついに完成し、岩知志加工クラブのメンバーから川上町長に報告がありました。

この「青トマトジャム」、試作段階での評判はよかつたものの、製造コストや手間の問題などに加え、熟すのが早い青トマトゆえの輸送時間の問題もありました。

しかし、料理講習会で何度も来町されている堀川秀樹さん（オーナーシェフ）の監修というお力添えをいただき、岩知志加工クラブが振内地区農業加工センターで製造することで、製品化となりました。

この新しい平取町の味は、エーコープびらとり店と堀川シェフのお店トラットリア・ピッツェリア・テルツィーナ（サッポロファクトリー内）で販売しています。



## 吉田高之くん優秀賞おめでとう 全国中学生人権作文コンテスト (12/17)

平取中学校 3 年生、吉田高之くんが書いた「自由権」は、基本的人権の重要性をよく理解して書かれ、第 29 回全国中学生人権作文コンテスト札幌地方大会日高地区大会で優秀賞に選ばされました。

札幌法務局の佐藤英俊日高支局長から表彰状を手渡された吉田くん。受賞の感想を聞かれると、「本当に僕がもらっていいのかな。まさか作文を書いて選ばれるとは思いませんでした。うれしさよりも驚きのほうが大きいです」とはにかみながら謙虚に答えてくれました。



## 大橋完成に尽力 感謝状贈呈 紫雲古津川向大橋促進期成会 (11/25)

11 月に完成した紫雲古津川向大橋。その大橋完成に向けて、長年にわたり地元地権者との連絡・調整などに尽力され、計画実現のため貢献された紫雲古津川向大橋促進期成会（会長 小原一信）の皆さんの功績に対し、川上町長より感謝状が贈られました。



## びらとり和牛 またも最優秀賞の栄誉 北海道枝肉共励会黒毛和牛の部 (11/28)

ホクレンによる平成 21 年度北海道枝肉共励会黒毛和牛の部（31 回目）が開かれ、賀集昭知さんの肥育牛（「孔雀」去勢、枝肉重量 470 キロ、等級 A 5、B M S 12、種雄牛＝21 世紀）が最優秀賞に輝きました。肉質は、最高ランク A 5 の中でも最上位、理想的な外観と評価され、枝肉売価 (kg 当り) では昨年を約 1,500 円も上まわる 7,090 円と驚きの価格となりました。

びらとり和牛は、北海道肉用牛共進会（9 月 6 日開催）の最高位（振内町、登口周一氏）に引き続き、道内で最も栄誉のある 2 大会において、繁殖牛（雌牛）、肥育牛の両方が最高に評価され、「びらとり和牛」ブランドの名聲を多いに高めた 1 年となりました。

# 教育委員会からのお知らせ

## 「自分たちで作ったお米おいしいね！」キッズチャレンジ THE あぐり

ふれあいセンター 11月 14日



小学生を対象に行っている稻作体験事業で収穫したお米「ななつぼし」を、自分たちの手で調理して味わう試食会を開催しました。

始めに糀が白米になるまでの過程を学んでから、玄米をすりこぎで突く大昔の精米の仕方に挑戦しました。約20分間行ったものの、糠がとれた部分はわずか。機械のすごさと昔の人の苦労を実感していました。

次に炊きあがったご飯でおにぎりを作りましたが、初めての参加者もいて、手にくっついたり調理台にこぼれてしまうご飯粒に四苦八苦しながらおにぎりを完成させていました。

これまで指導、お手伝いして下さった皆さんをお招きしての試食会が始まると、笑顔をほころばせながら次々と口に運んでいました。形はいびつでも自分たちが手がけたお米の味は格別だったようです。



## 町づくり住民大会及び交通安全住民の集い

中央公民館 11月 29日

中央公民館で町自治振興会の主催による「町づくり住民大会及び交通安全住民の集い」が開催され約200人が参加しました。

今年はロサンゼルス五輪女子バレー ボール銅メダリストの三屋裕子さんを講師に迎え、「バレー ボールと私～いつも燃えていたい」と題して講演をいただきました。

バレー ボールとの出会いは、中学校でバレー部顧問から「人間考え方一つ。その身長はお前の財産」と誘われたからでそれまでは自分の身長が大嫌いで、コンプレックスだったのが、その言葉によってバレーを始めたところ、「あなたが頼り」と言われるまでに認められ、周りの様子が一変したことなど考え方一つで欠点も長所に変わることを強調されました。

また、「人間いくつになっても人から必要とされることが一番の幸せであり、そのためには、これから的人生をどう生きるかが大事」で、「もう年だから、昔は良かったと諦めていては、未来は作れない」とも話され、「自分の可能性を信じて人生のデザイナーとして素晴らしい人生を描いて」とさわやかに話されました。

講演に引き続き行われたアトラクションでは、新冠町レ・コード館ジュニアジャズバンドによるジャズ演奏が行われ、参加者は熱心に演奏に打ち込む姿とリズミカルで迫力のある見事な演奏に大きな拍手を送っていました。

また、講演に先立って開会式で行われた表彰の受賞者は次のとおりです。

### 住民運動功労

後藤 啓(紫雲古津) 藤岡光男(荷菜) 小野寺昇(振内町) 貫気別老人クラブ寿会  
交通安全推進委員永年勤続

関本幸信(貫気別)15年 福與 明(荷負)10年 富樫勝利(紫雲古津)5年

青木 治(振内町)5年



## 「日高管内の力作が勢揃いしました」第33回日高管内道民芸術祭『書道・写真展』

中央公民館 11月 21・22日

第33回日高管内道民芸術祭「書道・写真展」を開催しました。

この道民芸術祭は管内各町が持ち回りで合唱祭や舞踊発表、各種展示などを実行しており、今年度、平取町では「書道・写真展」を開催しました。管内6町から書道35点、写真33点の出展があり、そのうち平取町からは書道13点、写真12点の出展がありました。

会場となった大ホールには管内の書道・写真愛好家の力作・大作が勢揃いし、来場者は普段は見る機会の少ない町外在住の方々の作品にも触れながら、熱心に鑑賞していました。



# Information from the board of education

## 「盛りだくさんの内容に笑顔の花が咲きました」第30回女性の集い

中央公民館 11月18日



今年で30回の節目となった女性の集いを開催しました。この集いは自己を高め女性同士の交流と親睦をはかる目的で、平取婦人会、商工会女性部、JA女性部が実行委員となり毎年開催しているもので、音楽鑑賞、講演、バザー、情報提供、構成団体による趣向を凝らした芸能発表と盛りだくさんの内容に、会場を埋め尽くした約250名の町内在住女性、関係者は充実した時間を過ごしました。

町内在住の武田朗秀さんと札幌市の清水聰子さんによるヴァイオリン・ピアノミニコンサートでは、童謡、ポップスなど慣れ親しんだ曲が優雅に演奏され、会場内に響き渡る調べに心が洗われるような癒しのひとときを過ごしました。

林家とんでん平さんによる講演“笑って心も体もイキイキと”では、「笑うとNK細胞が活性化し、健康で長生きする」「今日を楽しむ気持ちが大事」と話し、師匠である故林家三平さんのものまねや古典落語、手話落語、手話小話を交えながら軽快に進められ、終始笑いが絶えない内容となりました。

最後に全員で手話付きの「どんぐりころころ」を歌って締めくくり、参加者は落語という伝統文化に触れるとともに、手話の奥深さをも学ぶ貴重な機会となりました。



## 各スポーツ少年団の大会結果

### 平取少年サッカークラブ

第6回新冠ライオンズクラブ杯サラブレッドロード サッカーフェスティバル

**期日** 8月23日 **場所** 新冠町レ・コードパーク **成績** 第3位  
国立日高青少年自然の家 少年サッカーフェスティバル

**期日** 9月26～27日 **場所** 日高町森の広場サッカー場 **成績** 準優勝  
日高・胆振東部小中学生フットサル招待大会

**期日** 11月23日 **場所** 門別総合町民センター **成績** 準優勝

### 平取町柔道スポーツ少年団

第48回全日高少年少女柔道大会

**期日** 11月29日 **場所** 新冠町民スポーツセンター

### 成績

|       |           |                               |
|-------|-----------|-------------------------------|
| 男子団体戦 | ○小学生低学年の部 | 第3位 平取柔道少年団 (大川・松永・及川)        |
|       | ○小学生高学年の部 | 準優勝 平取柔道少年団 (津川・松永・正木・安藤・及川)  |
|       | ○中学生の部    | 第3位 平取柔道少年団 (西野・津川・正木・中川・吉田)  |
| 男子個人戦 | ○幼児の部     | 第3位 佐藤 生歩 ○中学生軽量級の部 優勝 正木 健   |
|       | ○小学2年生の部  | 第3位 松浦 敬太 ○中学生軽量級の部 第3位 津川 佳祐 |
|       | ○小学3年生の部  | 優勝 及川 和磨 ○中学生軽量級の部 第3位 西野 匠   |
|       | ○小学3年生の部  | 第3位 松永 優氣 ○中学生中量級の部 第3位 中川 力哉 |
|       | ○小学5年生の部  | 優勝 及川 智己 ○中学生重量級の部 優勝 吉田 貴史   |
| 女子個人戦 | ○中学生女子の部  | 準優勝 斎藤 美香                     |



### 平取義経剣心会スポーツ少年団

第43回苦小牧ライオンズクラブ旗争奪 日胆東部剣道大会

**期日** 11月8日 **場所** 苦小牧市川沿公園体育館

**成績** 団体戦 ○小学生低学年の部

優勝 (木村有稀、木村裕斗、松原和馬、安田千幸、松原椎名)

第19回全日高剣道スポーツ少年団選手権大会

**期日** 11月8日 **場所** 新冠町スポーツセンター

**成績** 個人戦 ○小学生1・2年男子の部 第3位 遠藤胤寿  
○小学生1・2年女子の部 優勝 木村朱稀 準優勝 伊藤 瑛 第3位 木村 萌



# 教育委員会からのお知らせ

## 生活・学習習慣の改善も課題

### 全国学力・学習状況調査結果について

全国学力・学習状況調査は平成19年度より、全国的な義務教育の機会均等とその水準の向上のため、各地域における児童生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的として行われており、今年度も4月21日に町内の全小学6年生と中学3年生を対象に実施しました。

学力調査の正答率の概要(全国・全道平均比)は表のとおりです。

### 平成21年度 全国学力・学習状況調査結果 平均正答率との比較

小A・中A：主として知識に関する問題

小B・中B：主として活用に関する問題

(○：国語 △：算数、数学)

| 区分                              | 全国平均正答率からみた<br>平取町の平均正答率との比較 |    |    |    | 全道平均正答率からみた<br>日高管内の平均正答率との比較 |    |    |    | 全道平均正答率からみた<br>平取町の平均正答率との比較 |    |    |    |
|---------------------------------|------------------------------|----|----|----|-------------------------------|----|----|----|------------------------------|----|----|----|
|                                 | 小A                           | 小B | 中A | 中B | 小A                            | 小B | 中A | 中B | 小A                           | 小B | 中A | 中B |
| 相当高い<br>7ポイント以上                 |                              |    |    |    |                               |    |    |    |                              |    |    |    |
| 高い<br>5ポイント以上、7ポイント未満           |                              |    |    |    |                               |    |    |    |                              |    |    |    |
| やや高い<br>3ポイント以上、5ポイント未満         |                              |    |    |    |                               |    |    |    |                              |    |    |    |
| ほぼ同様(上)<br>1ポイント以上、3ポイント未満      |                              |    |    |    |                               |    |    |    |                              |    |    |    |
| 同様(平均正答率)<br>±1ポイントより           |                              |    |    |    |                               |    |    |    | ○△                           | △  |    |    |
| ほぼ同様(下)<br>-3ポイントより大きく、-1ポイント以下 |                              | △  |    |    |                               |    |    |    | ○                            |    | ○△ |    |
| やや低い<br>-5ポイントより大きく、-3ポイント以下    | ○△                           |    |    | ○△ | ○                             | ○△ | ○  |    |                              |    | △  |    |
| 低い<br>-7ポイントより大きく、-5ポイント以下      |                              | ○  | △  |    | △                             |    | △  | ○△ |                              |    | ○  |    |
| 相当低い<br>-7ポイント以上                |                              |    | ○  |    |                               |    |    |    |                              |    |    |    |

町内児童生徒の3年間の推移を見ると、小学校における標準化得点(※下段で説明)では全科目連続して上昇しており、当初の道内でも低い状況から一部を除いてほぼ同レベルとなりました。中学校の場合は、今年度は当初2年間と比べ国語A、数学Aで下降しています。

また、学習状況に関する調査では、小中とも「普段の授業で自分の考えを発表する機会が与えられていると思う」「普段の授業では学級の友達との間で話し合う活動をよく行っている」「今住んでいる地域の行事に参加している」とか「家人の人と普段朝食と一緒に食べている」「近所の人と会ったときは挨拶をしている」(小)、「家人の人と学校での出来事について話している」「学校で好きな授業がある」(中)などの回答が全道・全国よりも多く、反面、小中とも「家で自分で計画を立て勉強している」「家で授業の予習をしている」など家庭での学習に関する肯定的回答は少ないという結果が出ました。普段(月～金曜日)小学生では約2/3の児童が3時間以上テレビなどを見て過ごし、中学生も「普段の日の授業以外の学習時間が30分以下」が2/5以上であることも分かりました。

町の未来を担う子どもたちに基礎的・基本的な知識や技能はもとより、自ら学ぶ意欲や考える力、自ら判断し表現できる力などの「確かな学力」や「生きる力」を培うことは重要な課題です。本町では、調査結果を踏まえて、「授業づくり」「習慣づくり」「環境づくり」の三つの観点から学校改善支援プランをまとめ取り組みを進めているところですが、学校での学習を基本としながらも、学校・地域・保護者等と広く連携を図りながら基本的な生活習慣の改善、学習習慣の形成に努めてまいります。

※標準化得点とは…全国の平均正答数を100とした得点



# Information from the board of education

## 有意義な生活を計画・実践する冬休みに



新型インフルエンザの感染拡大に伴う学級・学校閉鎖により、授業の進度が計画より遅れて冬休みを短縮して授業を実施する学校も見られます。町内各学校においても閉鎖が相次ぎましたが何とか予定通り冬休みを迎えることができました。ただ、今後の状況によっては授業時間が不足してしまう可能性も心配されますので、各家庭においても冬休み中とその後のインフルエンザ予防に細心の注意を求められるところです。

さて、冬休みの過ごし方については各学校とも学級指導などを通じて子どもたちに指導し、家庭への協力のお願いもしているところですが、学校を離れて生活する子どもたちの冬休みを有意義なものとする家庭、地域の役割もまた大きなものがあります。

冬休みは年末から年始にかけての伝統的な慣習や社会的行事の意味を、子ども自身が実体験を通して考える機会の多い時です。行事や訪問や来客を通して人と人の繋がりを意識し、挨拶等の社会的マナーを身につけさせる機会も多くあります。一年間の成長を振り返り新しい年への希望を持たせ、家庭や社会の一員としての自覚を促す役割分担、声かけや励ましが子どもたちに豊かな心を育みます。

また、冬休みならではの学習を計画し、自主的、意欲的に取り組む節目の時でもあります。テレビから離れて「家族で過ごすふれあい生活」実践の冬休みとしてみてはいかがでしょうか。



## 小学校外国語活動について



広報 10月号で小中学校の学習指導要領の改訂についてお知らせしましたが、既に町内の小学校でも段階的に実施が進んでいる、小学校外国語活動について紹介します。

**いつから、どの学年で、どんな内容で、どれくらいの時間行いますか？**

- ・正式には平成 23 年度から実施しますが、道内では今年度約 99% の小学校が実施しています。
- ・対象は 5 年生、6 年生で取り扱う言語は英語が原則。
- ・活動の主な内容としては挨拶や自己紹介をする活動、スピーチやインタビューをする活動、歌ったり、リズムにのって外国語を話したりする活動、ゲームやクイズを通して外国語に親しむ活動などがあります。
- ・授業の時間数は平成 23 年度からは年間 35 時間（週 1 時間）を標準としています。移行期間中は学校ごとに定めて実施します。

**外国語活動はどのようなねらいで行うのですか？**

- ・挨拶や自己紹介などを通して、外国語を体験的に理解できるようにします。
- ・外国語を用いて進んで人と関わろうとする態度を身につけるようにします。
- ・外国語に慣れ親しむことができるようになります。

**中学校の外国語（英語）と同じではないのですか？**

中学校の「英語」と同じではありません。中学校では小学校外国語活動で育んだ関心・意欲・態度や音声への慣れ・親しみなどをもとに、より専門的に、「英語で聞く、話す、読む、書く」ことの技能を学びます。

**教科書って使うんですか？**

教科書はありませんが、現在全小学校の 5・6 年生には文部科学省が作成した「英語ノート」を配布しています。

**教えるのは誰ですか？**

基本的に学級担任が教えます。外国語指導助手（ALT）や地域の外国人や外国語の堪能な方の協力を得ることもあります。ALT の他に 10 月より外国語活動のために学校支援員（1 名）を配置しました。また、先生方は学校で計画を立てて研修を進めており、町内の先生向けの実技講習会も実施しています。



# 図書館へいこラ

## ☆開館時間

火～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

## ☆休館日

月曜日休み、月曜日休日の場合は  
月曜日と翌日が休みとなります

| 1月                  | 2月                  |
|---------------------|---------------------|
| 日 月 火 水 木 金 土       | 日 月 火 水 木 金 土       |
| ① ②                 | ① 2 3 4 5 6         |
| ③ ④ ⑤ 6 7 8 9       | 7 ⑧ 9 10 ⑪ 12 13    |
| 10 ⑪ ⑫ 13 14 15 16  | 14 ⑯ 16 17 18 19 20 |
| 17 ⑯ 19 20 21 22 23 | 21 ㉑ 23 24 25 26 27 |
| 24 ㉑ 26 27 28 29 30 | 28                  |
| 31                  |                     |

※□は休館日です。

## It's New! 新しい本が入りました

ここに掲載されたもの以外にも、たくさんの本がありますので、お気軽に図書館（☎ 4-6666）までお問合せください。

あなたの一冊のお手伝いをします。

### 【小説・エッセイ】

『ハッピー・リタイアメント』／浅田次郎

元財務省の樋口、元自衛隊の大友。

二人はともに 56 歳。

「天下り」として再就職した団体は、高給の上に仕事がないという、夢のような職場。だがそんな状況になじめない二人が秘書の発案で始めた仕事とは…。

『ひまわり事件』／荻原浩

老人ホーム「ひまわり苑」と「ひまわり幼稚園」とはお隣同士。経営を同じくする「苑」と「園」には不正の噂が絶えないが、ある日ついに老人と子供たちが手を組んで、解明のために決起する。奇跡は起こるのか？すべての世代に贈る「熱血幼老小説」。



『静人日記』／天童荒太

『転移』／中島梓

『凍原』／桜木紫乃

『犬はいつも足元にいて』／大森兄弟

『手足のないチアリーダー』／佐野有美

『池波正太郎短篇ベストコレクション』(大活字本)

『下天を謀る』上・下／安部龍太郎

### 【社会】

『車掌の仕事』／田中和夫

『ねんきん定期便がよくわかる本』／菅野美和子

『鳩山由紀夫事典』／北海道新聞社

### 【家庭】

『子どもが喜ぶ！ハッピー・イベントクッキング』

／葛恵子

『ラッピングのきほん事典』／宮田真由美

### ● 10代の人を中心におすすめしたい本 ●

『ミアの選択』／ゲイル・フォアマン

雪の日に家族とドライブに出かけた

ミアは、交通事故にあってしまう。

混乱し、何が起こっているのかも

どうしたらよいのかもわからなくなってしまうミアの頭には、楽しかった

思い出ばかりが次々とよみがえる。

涙が止まらないラブストーリー。



### ●児童書●

【小学校低学年向け】

『パパはじどうしゃだった』

／角野栄子

わたしのパパは、パパになる前は「じどうしゃ」で、その次はベッドの「シーツ」になって…。

パパが話してくれる奇妙だけど楽しいお話。



【小学校中学年向け】

『千年ギツネ』／千宝

スッポンになって消えてしまったお母さん、千年生きたキツネと人間の智恵くらべなど、想像力を広げてくれる不思議な 11 の物語を収録。



中国の古典「搜神記（そうしんき）」を元にした物語。

【小学校高学年向け】

『秘密のマシン、アクイラ』

／アンドリュー・ノリス

万年劣等生コンビのジェフとトム。二人が国立公園の石切場跡でみつけたのは、不思議な乗り物「アクイラ」。

だれも知らないその乗り物のすばらしい性能とは？イギリスの傑作物語。



### ●絵本●

『かわうそ 3きょうだい』／あべ弘士

『ぼくもだっこ』／大島妙子

『ブルンディバール』／センダック

『もっとひつじぱん』／あきやまだただし

『であえてほんとうによかった』

／宮西達也





## 寒い冬でもみんなで歩くと楽しい！

年間3回ほど本町地区で実施されています「みんなで歩こうDAY」、  
今回参加した12人は、マイ・ペースで寒い散歩コースを完走しました。

## 橋の実俳句

初日の出清流沙流に輝けり  
鳥渡る季節は巡り我六十路  
目眩めくイルミネーション師走街  
冬眠や我も真似たき思ひなり  
丸き背ななほ丸くなる年の暮  
鎮まらぬ心を冬眠させたきや  
人々は鶴の目鷹の目師走かな  
冬眠のなき人間のひと眠り  
遠吠えに似て丘こえる虎落笛  
水飲んで馬身震いす雪の朝  
その人の顔浮かべつつ書く賀状  
日高嶺の山容凜と淑氣満つ

柴田 紫梢  
遠藤 紫光  
渡辺 正子  
内海アヤ子  
吉野千佳女  
熊谷 厚子  
山崎 喜峰  
石森 礼子  
中道 サト  
西塔しづえ  
井内 青風  
柴田 紫梢  
遠藤 紫光  
渡辺 正子  
内海アヤ子  
吉野千佳女  
熊谷 厚子  
山崎 喜峰  
石森 礼子  
中道 サト  
西塔しづえ  
井内 青風

## 町の人口

|        |       |      |
|--------|-------|------|
| 人口     | 5,739 | (▲8) |
| 男      | 2,777 | (▲4) |
| 女      | 2,962 | (▲4) |
| 世帯数    | 2,615 | (0)  |
| 外国人登録数 | 130   |      |

( )内は前月比 11月末現在